

## 「大地の響き」×「天上の光」 史上初となる笙とのコラボレーション

今回、日本とブルガリアの3つの周年を記念する特別公演として、日本の雅楽器「笙」によるアンサンブルとのコラボレーションが実現します。ブルガリアン・ヴォイスも笙も、一般のクラシックなどの西洋音楽理論とは異なる倍音や差音の響きを含んだ音楽。このふたつを掛け合わせるという音楽史上初の試みで、誰も聞いたことのない世界の多様な文化を調和させた「宇宙的サウンド」が会場全体を包み込みます。

### ゲスト出演

笙アンサンブル《星篋 -Hoshigatami-》  
(東野珠実、三浦礼美、中村華子)

雅楽古典から現代音楽にいたる様々なジャンルの創作・演奏に携わる異色の楽人、東野珠実を中心に結成された「笙」によるアンサンブル。



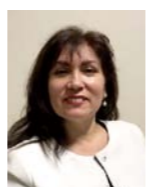
「笙は雅楽でも使われる古くからある日本の楽器でなぜこの楽器が?」と思う人も少なくないだろう。しかし、このコラボレーションは決して突飛なものではない。むしろブルガリアン・ヴォイスと笙のサウンドを知っていれば自然な組み合わせであることがわかるはずだ。(中略)その笙の音色はまさにブルガリアン・ヴォイスが不協和音を発生させた時に生まれる響きとよく似ている。僕にとって、あの三宅純によるリオ・オリンピックでの君が代が面白かったのは、ただ単に君が代が面白い響きに生まれ変わっただけでなく、僕の耳にはまるで笙のように、つまり刺激的なハーモニーの中に実に日本的な音が立ち上ってくるような気がしたからだ。

このブルガリアン・ボイス アンジェリーテ(The Bulgarian Voices Angelite)と笙アンサンブル「星篋-Hoshigatami-」のコラボレーションでは、あのリオ・オリンピックの時のサウンドに感じたものを目の前で体感できるのではないかと言う期待を僕は勝手に寄せている。

柳楽光隆(Qeticより抜粋)

## ブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ

1952年に結成された国営テレビ局の合唱団が前身。現在は指揮者カティア・バルロヴァの指導の下、全国から才能あふれる約20人の歌手を集め、活動している。1987年にドイツのレーベル「JARO」と契約、国際的な活動を本格化させる。1993年にアルバム「From Bulgaria with Love」がグラミー賞にノミネート。ノーベル平和賞記念コンサート(1996ノルウェー)やモスクワ建都850年祭(1997ロシア)のほか、オランダやデンマークの皇族を前にしたパフォーマンスなど、世界的に注目度の高いイベントや催しに招かれ、名声を高める。1995年に初来日。阪神・淡路大震災の復興イベント参加や、和太鼓「鼓童」と共演するなど、大きな話題となった。2019年は、日本・ブルガリア交流開始110周年、外交関係樹立80周年、外交関係再開60周年の「3つの周年」にあたる。この特別な記念の年に、最新作『ヘリテージ』を携え、来日ツアーを行なう。



●指揮 カティア・バルロヴァ KATYA BARULOVA  
ブルガリアのコテル音楽高校を最高の成績で卒業し、プロブディフの音楽アカデミーで修士号を取得。名門フィリップ・クーテフ国立民族芸術学校で長年教鞭ととりつつ、同校の合奏団の指導者を務めていたほか、「カテナ」というコーラス・グループを率いてきた。2018年3月にアンジェリーテ6代目の指揮者/音楽監督として就任。

「日本ツアーに向けて、この私のワクワクする思いをシェアできればと思います。ここ数ヶ月というもの、私は日本の音楽文化についてたくさんの資料を読み、その伝統的な音楽を聴き漁っていました。そして、私たちが地理的にはとても離れているものの、世界観や文化的精神的伝統性はとても近いものがあるということに気づきました。日本のファンの皆様、私たちは特別なプログラムを準備しています。私たちの最高の音楽様式による色彩豊かな絵画、いや、それ以上のものになるでしょう。日本の皆様と再び出会い、共に素晴らしい音楽の日々を体験できることを心から楽しみにしています」

カティア・バルロヴァ

インバク  
伝統音楽や民族音楽は時に我々に強烈な衝撃を与えますが  
ブルガリアン・ヴォイスを初めて聞いた時の魂が揺さぶられる感覚は  
今でも忘れられません。ぜひ、皆さんに生で聴いていただき、  
魂が揺さぶられる感覚を体感していただきたいと思っています。

光田康典(作曲家)

THE BULGARIAN VOICES - ANGELITE / HERITAGE

来日公演2019の  
演奏曲を網羅!

来日記念盤

ブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ  
『ヘリテージ ~未来への遺産』

VIVO-473 / 定価2,500円+税 / 解説:松山晋也

- |              |              |                    |
|--------------|--------------|--------------------|
| 01. カヴァルの音色  | 07. ギゴ、私の息子よ | 13. あなたはチューリップ…?   |
| 02. 眠たげなヤナ   | 08. 眠りに落ちて   | 14. 3羽のナイチンゲール     |
| 03. 森よ芽吹け    | 09. 独身のおじいさん | 15. 聖ラザロの日のための2つの歌 |
| 04. さあ、おいで   | 10. 嫁の嘆き     | 16. タパンを叩いて        |
| 05. ショップ地方の歌 | 11. 同胞のための祈り | 17. メフメティオ〜私の愛     |
| 06. 美しきヤナ    | 12. 聖母       |                    |



# ブルガリアン アンジェリーテ ヴォイス

来日公演 2019

大地と天を繋ぐ、調和への祈り  
~ブルガリアン・ヴォイス×笙の響き~

2019年9月29日(日)  
すみだトリフォニーホール

主催:地球音楽プロジェクト実行委員会  
共催:すみだトリフォニーホール 招聘・制作協力:ブランクトン  
後援:駐日ブルガリア共和国大使館

